

後退時接近物お知らせ機能

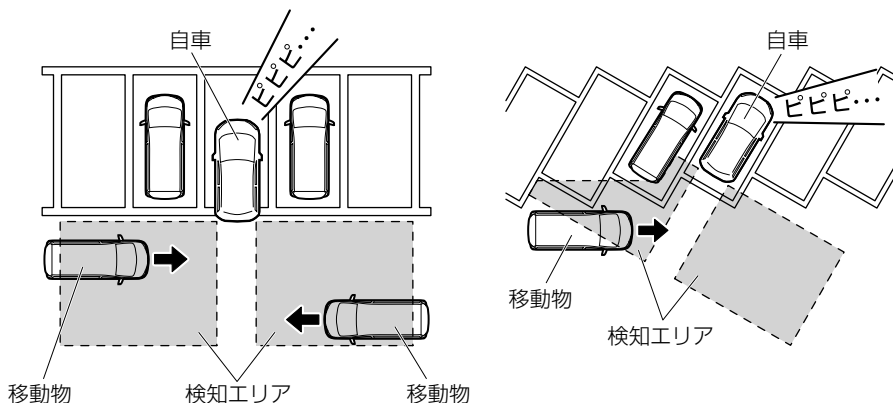
駐車場などから後退で出庫するときに、リアカメラの画像をもとに車両後方の左右から接近する移動物を検知し、運転者に知らせるシステムです。

警告

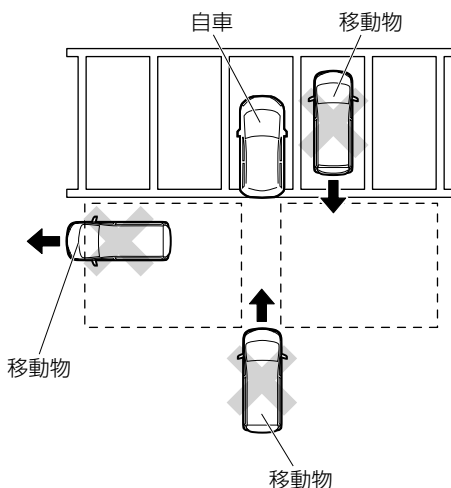
「後退時接近物お知らせ機能」システムは、衝突を防止するシステムではありません。周囲の環境や状況により検知できないときがあるため、車両を後退するときは、必ず目視で後方および周囲の安全を確認してください。周囲の安全を確認せずに車両を後退すると思わぬ事故につながります。

■ システムの作動条件

シフトポジションがリバース（R）で自車の车速が約 5km/h 以下のとき、車両後方の左右から接近する移動物を検知して警報でお知らせします。



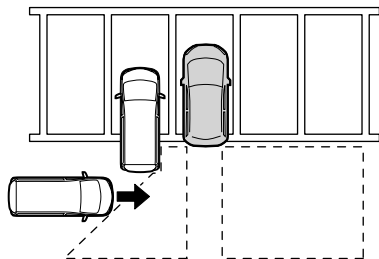
自車から離れていく移動物、自車の真後ろから接近する移動物は検知できません。また、検知した移動物が自車の真後ろまで到達した時点でお知らせを停止します。



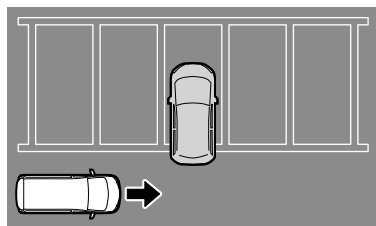
お知らせ

● 下記のようなときは、「後退時接近物お知らせ機能」システムが正しく作動しないことがあります。

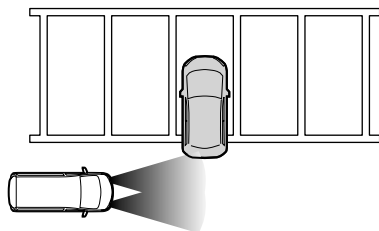
- 自車の车速が約 5km/h を超えている、または接近する移動物の速度が約 10 ～ 25km/h 以外のとき
- 隣に他の車両などがあり、接近する移動物が隠れて見えないとき



- 夜間に無灯火の移動物が接近、または夜間に街灯がない暗い場所のとき



- 夜間にヘッドライトが明るすぎる（ハイビームなど）車両が接近しているとき



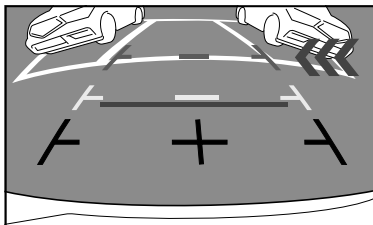
- 周囲の明るさが極端に異なる場所へ、移動した直後のとき
- 逆光、霧などの環境で接近する移動物が見えにくいとき
- テールゲートまたはトランクが開いているとき
- 坂道、重い荷物の積み込み、指定空気圧にタイヤが調節されていない、段差などで車体が大きくゆれるなど、車両が傾いてしまうとき
- リアカメラに荷重がかかるなど、正しい位置から傾いてしまったとき
- 壁、ポール、他の車両などに近付くように自車を後退したとき
- 周囲に旗などの動くものがあるとき
- 自車を旋回しながら後退し、後方の移動物や建物などがカメラ画面中央に近付くように見えるとき
- 規則正しい模様が連続するもの（フェンスなど）が後方にあるとき

警報

- 「後退時接近物お知らせ機能」システムの警報は、ブザー音でお知らせします(警報ランプ表示はしません)。

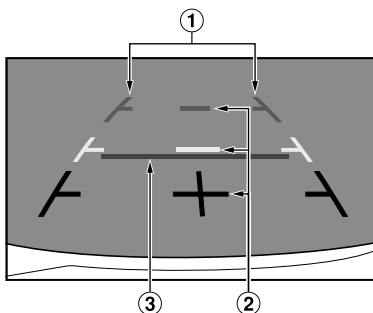
画面表示について

- 外部リアカメラ入力があるモニター製品に接続したときは、ブザー音とリアカメラ画像(検知した障害物のエリアに応じて、矢印を重ねて表示する)を表示します。



リアカメラのガイド線について

- ガイド線が色別に表示されます。



固定ガイド線

- ①車幅延長マーク(手前より**赤色** **黄色** **緑色** のライン)

車幅の延長線で、車をまっすぐ後退させたいときの進路の目安を示します。

②距離目安マーク

車の後方(バンパー後端から)の距離を示します。

それぞれの中心位置で、**約0.5m先(赤色)** **約1m先(黄色)** **約2m先(緑色)**を示します。

バックドア開閉ガイド線

- ③バックドアガイド線(**水色** のライン)

バックドア(トランク)の開け閉めスペースを考慮したガイド線を表示します。